

平成 27 年 7 月 17 日

各 位

太陽生命保険株式会社
代表取締役社長 田中 勝英
東京都港区海岸一丁目 2 番 3 号
(お問合せ先) 広報部 TEL:03(3434)5257

太陽生命 ミャンマー保険事業監督委員会より

ミャンマー初のリーディングコンサルタントに単独認定

T&D保険グループの太陽生命保険株式会社（社長 田中勝英）は、ミャンマー連邦共和国（以下「ミャンマー」）初となる医療保険プロジェクトのリーディングコンサルタントとして単独で認定されました。

平成 27 年 7 月 11 日に同国ヤンゴン市において認定式が執り行われ、ミャンマー保険事業監督委員会（The Insurance Business Regulatory Board 以下「IBRB」）よりコンサルタント認定証を受領しましたのでお知らせいたします。

同国では医療保険の普及、将来的な本格販売を目的に試験的に医療保険を開発・販売するため、平成 26 年 8 月に財政省主導のもとミャンマー保険公社および現地民間保険会社 11 社が中心となる医療保険プロジェクトが発足しました。太陽生命はそのプロジェクト発足に先立ち、平成 26 年 4 月に保険商品および引受査定方法等を取りまとめた提案書を財政省に提出し、以降今日までミャンマー保険公社および民間保険会社に対して保険募集や引受査定など医療保険を販売するにあたり必要な実務レベルの研修を実施してまいりました。

今般これまでの当社の活動が認められ、平成 27 年 7 月の医療保険販売開始に合わせ、IBRB より医療保険プロジェクトの正式コンサルタントとして認定されることとなりました。これにより太陽生命は各保険会社が行う募集や引受査定などへのアドバイス、各種データの収集・分析、その結果に基づいた改定案の提案などプロジェクト全般に対するコンサルタント活動を行ってまいります。

当社のこれまでの取り組みおよびコンサルタント認定式の模様については次頁をご参照ください。

1. 太陽生命リーディングコンサルタント認定式の概要

平成27年7月11日、リーディングコンサルタント認定式が以下のとおり執り行われました。
保険公社および現地保険会社の代表者51名が見守る中、IBRB 会長であるマウン・マウン・ティン 財政省副大臣より太陽生命代表取締役社長田中勝英に認定証が手渡されました。

マウン・マウン・ティン財政省副大臣からは、以下のようなご挨拶を頂きました。

「ミャンマーの保険の歴史60年の中で外国の保険会社をコンサルタントとして認定することは一度もありませんでした。今回の正式なコンサルタント認定はミャンマーの保険の歴史の中で初めてのイベントとなります。なぜ太陽生命なのかというと、太陽生命はミャンマーの保険事業全体が発展するために、物理的な支援、教育的な支援、精神的な支援をこの3年の間にたくさん行ってくれたからです。太陽生命の支援は保険業界だけの支援ではなく、ミャンマーの経済発展のためにも貢献しています。太陽生命に対して国営企業である保険公社、財政省、保険事業監督委員会の代わりにお礼の言葉を申し上げます。」

<認定式の様子>



〔IBRB マウン・マウン・ティン会長(写真右)より認定証を受け取る田中社長〕



(式典参加者の集合写真)

2. 当社のこれまでの取り組み

太陽生命は、海外事業戦略の一つとして、今後の著しい経済発展が見込まれるミャンマーにおいて、生命保険事業の普及・発展に寄与し、今後の生命保険事業参入を見据え、各国の生命保険会社としては初めて平成24年4月に同国ヤンゴン市に駐在員事務所を開設いたしました。以来、ミャンマーの福祉向上への貢献および人材育成やシステム支援を中心とするミャンマー保険事業への協力を行ってきました。

<太陽生命の主な協力活動>

●ミャンマーの福祉向上への貢献

- ・平成24年2月 医療機関への医療機器寄贈 (アジア母子福祉協会との協議)
- ・平成25年5月 " (")
- ・平成26年3月～ 寺子屋学校の建設支援 (5年間)

●ミャンマー保険事業への協力

- ・平成24年11月 保険事業監督委員会およびミャンマー保険公社へのパソコン寄贈
- ・平成24年12月～翌年5月 ミャンマー保険公社職員へのパソコン研修
- ・平成26年5月 ミャンマー保険公社、現地民間保険会社向けの保険研修
- ・平成26年9月 船員保険システムの保険公社への寄贈および稼働に向けた実務者研修の実施
- ・平成26年12月～翌年5月 保険公社および民間保険会社に対する医療保険の実務者研修の実施

以上